4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 市街地の整備改善の必要性

(1) 現状分析

○人口減少・少子高齢化の顕在化、地球温暖化問題の深刻化などに対応するため、効率的に 都市を経営する視点から、既存ストックを最大限活用し、更なるコンパクトなまちづくりの 推進が求められている。

○清水地区中心市街地は、都市機能の更新や交通結節点としての基盤整備は着実に進展が図られており、商業・業務、コンベンション、福祉・行政機能など、中枢的都市機能が一定程度集積しているものの、中心市街地の衰退に歯止めがかかっていない。そこで、衰退から脱却し、安定的な発展に繋げるため、基本的機能の向上として、市街地の整備改善を集中的に進める必要がある。

○古くから栄えてきた商業・業務機能が集積する商店街は、用途の混在や建物の老朽化が進み、都市機能の更新、耐震性の向上が喫緊の課題となっている。しかし、商店街の業績悪化による商業機能の衰退が著しいため、維持・整備の進捗が遅れがちである。

○最大の地域資源である清水港を中心に、イベント広場、マリンターミナルなどの基盤整備 が進み、その周辺には、民間主導による大型集客施設が集積し、新たに点的な賑わいが芽生 えている。これらの新集客ゾーンからJR清水駅などの交通結節点や中心商店街へ誘客を促 すような都市空間の整備が求められている。

○富士山静岡空港の開港を見据え、多言語化を進めるなど、まちなかを利用する来街者に、 分かりやすく、性格に伝達する情報手段を確保する必要がある。

(2) 市街地の整備改善の必要性

これらの状況を踏まえ、暮らしやすい生活基盤づくりを目指し、市街地再開発事業や公園の整備などにより、まちなか居住の推進、都市・文化機能の向上など、清水地区中心市街地の機能・活力の底上げを図り、**暮らしたくなるみなとまち**を実現するために必要な事業として、以下の事業を基本計画に位置付ける。

(3)フォローアップ

基本計画に位置付けられた事業については、毎年、事業の進捗状況を調査し、各事業主体と十分協議した上で進捗管理を行うとともに、中心市街地活性化に資する効果を検討し、必要に応じて事業の見直しや改善を図ることとする。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

及び実施時期 主体 事業名: 清水駅西土 地区画整理事業 内容: 内容: J R 高来 口場, 基盤の再編成 位置: 上 J R 清水駅西口場、本駅西口場、本駅西のおります。 上 大田時期: 日日 大田 日本 上 上 <th>目標達成のための位置付け 及び必要性</th> <th>支援措置の内容 及び実施時期</th> <th>その他 の事項</th>	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
地区画整理事業	都市機能の充実及び移動性、回遊	支援措置の内	
内容: JR清水駅西口土地区画整理の広場、 1 R清水駅西市基盤の再編成 位置: JR清水駅西口 実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 計計: H22年度 事業名前事業 内容: 財力 情の設置 位置: 計計: H22年度 事業を備事業 内容の設置 位置: 計計: H22年度 事業を確備 内容で歩き 位置: ①市線大力である 市市 位置: ①市線 大容に (位置: ①市線の 大路時期: 上	性の向上に位置付けられる事業で	容:社会資本整	
口土地区画整理の広場、第本記録の再編成 位置: JR清水駅西口 実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 計計: H22 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻田 実施時期: H22 年度 事業名: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町	ある。	備総合交付金	
口土地区画整理の広場、第本記録の再編成 位置: JR清水駅西口 実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 計計: H22 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻田 実施時期: H22 年度 事業名: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町	本事業は、清水地区の玄関口であ	(都市再生整備	
場、道路等に係る都市基盤の再編成 位置: J R 清水駅西口 実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻一丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 電線類地中化及び歩道整備 事業 内容び歩道整備 位置: 丁目 ま変 事業 地中化及び歩道整備 位置: 丁目 泉施時期: 実施時期: 実施時期:	る」R清水駅周辺において、JR清	計画事業)	
市基盤の再編成 位置: J R清水駅西 口 実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽 の設置 位置: 辻 丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施 設等整備事業 内容: 電線類地中化 及び歩道整備 位置: ① 市道本郷町 辻二三丁目 2 号線) 実施時期: 実施時期:	水駅西口土地区画整理の広場、道路	川岡学来/	
 位置: JR清水駅西口 実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 対理・ は は は は は で は ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	等の都市基盤を再編成し、清水区の	実施時期:	
事施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 世野水槽の設置 位置: 世野水槽の設置 位置: 世野期: H22 年度 事業名: 事業名: 要全施事業 内容び歩 事業 内容び歩 中化及び歩 位置: ①目線である 財法 日本郷町道土 大三丁目2号線 実施時期:	玄関口に相応しいまちづくりを実		
事施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 世野水槽の設置 位置: 世野水槽の設置 位置: 世野期: H22 年度 事業名: 事業名: 要全施事業 内容び歩 事業 内容び歩 中化及び歩 位置: ①目線である 財法 日本郷町道土 大三丁目2号線 実施時期:	施し、居住者や来街者に質の高い公	H18~22 年度	
実施時期: H16~27 年度 事業名: 耐震性貯水槽の設置 位置: 世間: 世間: 日本 事業名: 市場: 日本 事業名: 事業名: 日本 事業の 中の設置 上 生 日本 日本 <td></td> <td></td> <td></td>			
事業名: 耐震性貯水槽 村整備事業 内容: 内容: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻一丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 要全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ① 市道本郷町辻三丁目2号線) 実施時期: 実施時期:	共空間を提供する。	支援措置の内	
事業名: 耐震性貯水槽 村整備事業 内容: 内容: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻一丁目 実施時期: H22年度 事業名: 事業全施 設等整備事業 内容: 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①目線大調・ 位置: ①目線大調・ 支線) 実施時期:	この効果としては、鉄道・バスの	容:社会資本整	
事業名: 耐震性貯水槽 村整備事業 内容: 内容: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻二丁目 実施時期: 大容主 内容: 事業名: 事業名: 事業全施 事業の事業 中化及び歩道本郷町道本郷町道土三丁目2号線) 支施時期: 実施時期:	結節機能の強化、駅から中心市街地	備総合交付金	
槽整備事業	へのスムーズなアクセスが可能に	(都市再生区画	
槽整備事業	なるなど、居住人口の増加や地域商	整理事業)	
槽整備事業	業の活力向上を図るために必要な		
槽整備事業	事業である。	実施時期:	
槽整備事業		H23~26 年度	
内容: 耐震性貯水槽の設置 位置: 辻一丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町辻二丁目線、②市道辻三丁目2号線) 実施時期: 実施時期:	災害に強いまちづくりの施策に	支援措置の内	
の設置 位置: 辻一丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施 設等整備事業 静岡市 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目2号線) 実施時期:	位置付けられる事業である。	容:社会資本整	
の設置 位置: 辻一丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町辻二丁目線、②市道辻三丁目2号線) 実施時期: 実施時期:	本事業は、災害に弱い既成市街地	備総合交付金	
位置: 辻一丁目 実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町辻二丁目線、②市道辻三丁目2号線) 実施時期:	の防災性を改善し、居住環境として	(都市再生整備	
実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施 静岡市 設等整備事業 内容: 電線類地中化 及び歩道整備 位置: ①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目 2 号線) 実施時期:	の魅力を向上させるため、耐震性貯	計画事業)	
実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施 静岡市 設等整備事業 内容: 電線類地中化 及び歩道整備 位置: ①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目 2 号線) 実施時期:	水槽の設置を推進する。		
実施時期: H22 年度 事業名: 交通安全施 静岡市 設等整備事業 内容: 電線類地中化 及び歩道整備 位置: ①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目 2 号線) 実施時期:	この効果としては、都市防災性の	実施時期:	
H22 年度 事業名: 交通安全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町辻二丁目線、②市道辻三丁目 2 号線) 実施時期:	向上が図られるなど、居住人口の増	H22 年度	
H22 年度 事業名: 交通安全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町辻二丁目線、②市道辻三丁目 2 号線) 実施時期:	加を図るために必要な事業である。		
事業名: 交通安全施設等整備事業 内容: 電線類地中化及び歩道整備 位置: ①市道本郷町辻二丁目線、②市道辻三丁目2号線) 実施時期: 実施時期:			
設等整備事業内容:電線類地中化及び歩道整備位置:①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目 2 号線)実施時期:	移動性、回遊性の向上に位置付け	支援措置の内	
<u>内容:</u> 電線類地中化 及び歩道整備 位置:①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目 2 号線) 実施時期:	られる事業である。	容:まちづくり	
及び歩道整備 位置:①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目2号線) 実施時期:	現状は、電線により歩行空間が十	交付金	
及び歩道整備 位置:①市道本郷町 辻二丁目線、②市道 辻三丁目2号線) 実施時期:	分確保できていない、又は信号機や		
辻二丁目線、②市道辻三丁目 2 号線)実施時期:	道路標識が見にくいなど、来街者の	実施時期:	
辻二丁目線、②市道辻三丁目 2 号線)実施時期:	利便性が損なわれている。	①H18~20年度	
辻三丁目 2 号線) 実施時期:	そこで、本事業は、電線類地中化 と歩道整備を一体的に行い、交通環	②H21年度	
実施時期:	境の安全性の向上を図る。		
	この効果としては、快適な歩行空		
	間と景観に配慮した高質な都市空		
H18~21 年度			
事業名:清水駅西駐 静岡市	アクセス利便性の向上の施策に	支援措置の内	
	間の形成を図るとともに、地域商業の活力向上を図るために必要な事業である。		

44 10 - 44 70		######################################	
輪場の整備		位置付けられる公共交通の利用促	<u>容:</u> まちづくり
		進のための事業である。	交付金
内容: 自転車駐輪場		本事業は、利用しやすい地域密着	実施時期:
の設置		型の日常的な商業地になるため、ま	H19~21 年度
① 床面積 1800		トン共交通の利用促進のため、JR	
m ² 、収容台数 1000		 清水駅西に自転車駐輪場を設置す	
台、②延床面積 1600		5.	
m²、収容台数 800 台		° °	
Ⅲ、収合口数 000 口		7,711	
		スが確保されるとともに、環境にや	
位置: JR清水駅西		さしい交通体系が促進され、空間機	
口		能性の改善を図るために必要な事	
		業である。	
実施時期:			
H19~21 年度			
事業名:公共サイン	静岡市	移動性、回遊性の向上に位置付け	支援措置の内
施設整備事業		られる事業である。	容:社会資本整
//□HVTE//III → /V		現状は、来街者に対するまちなか	備総合交付金
 内容:総合案内サイ		の情報提供が不足していることか	(都市再生整備
ン、地域案内サイン、		ら、来街者の利便性が損なわれてい	
施設案内サインの設		る。	計画事業)
置		そこで、本事業は、まちなかの位	
		置、施設等に関する情報をまちなか	実施時期:
位置:中心市街地全		を利用する来街者に分かりやすく、	H20~22 年度
域		正確に伝達する手段として、公共案	
		内板を統一的なデザインにし、誘	
実施時期:		導・案内機能の充実を図ることによ	
H20 実施設計		り、目的の場所に迷わず到着する安	
H21~22 設置		心感を提供する。	
		また、多言語化を進めることによ	
		り、富士山静岡空港開港を契機に増	
		加する外国人のニーズに的確に対	
		応するものである。	
		この効果としては、来街者へのサ	
		ービス向上を図ることが可能にな	
		るなど、空間機能性の改善を図るた	
		めに必要な事業である。	
事業名: (仮称) 辻	静岡市	都市福利機能の充実の施策に位	支援措置の内
一丁目公園整備事業	194 1. 21.14	置付けられる事業である。	容:社会資本整
1日4四正师尹禾		本事業は、清水駅西土地区画整理	備総合交付金
市房。 /尼科) 1		事業に伴い、快適な滞在空間を確保	**** ** * * * * * * * * * * * * * * * *
内容: (仮称) 辻一		するため、(仮称)辻一丁目公園を	(都市再生整備
丁目公園の整備			計画事業)
		整備する。	
位置: 辻一丁目		この効果としては、都市空間の機	実施時期:
		能性改善を図り、快適性向上を実現	H21~22 年度
実施時期:		するために必要な事業である。	
H21~22 年度			
		00	

事業名: 清水駅西第	清水駅	吸引力のある集客核づくりの施	支援措置の内
一地区市街地再開発	西第一	策に位置付けられる事業である。	容:社会資本整
事業	地区市	清水地区の中心市街地は、商業の	備総合交付金
	街地再	核・拠点となっていた大型商業施設	(市街地再開発
内容:大型商業施設、	開発組	の相次ぐ閉店や郊外への新規出店	事業等)
事務所、住宅を備え	合	が進み、商業機能が急激に低下した	
た民間再開発ビルの		状況がある。	実施時期:
整備		そこで、本事業は、商業機能・住	H19~25 年度
[施行区域:		宅等を一体的に整備し、吸引力のあ	
約		る集客核づくりを進めるとともに、	
0.6ha(RC+S:B1+26F、		清水駅西土地区画整理事業と市街	
FL31700 m²)商業、業		地環境改善を一体的に進め、清水駅	
務、住宅(約140戸)、		前の新しいランドマークとして、良	
駐車場(約240台)]		好な都市空間を提供する。	
		この効果としては、市街地の建物	
位置: 辻一丁目		更新や土地の有効利用、駅前銀座商	
実施時期:		店街等と連携した商業・業務機能の	
H19~25 年度		導入など、都市防災性の向上、投資	
		の誘発などを図り、居住人口の増加	
		や地域商業の活力向上のために必	
		要な事業である。	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容 及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の内容 及び実施時期	その他 の事項
事業名:清水駅西 土地区画整理事業 (再掲) 内容: J R清水駅 西口土地区画整理 の広場、道路等に 係る都市基盤の再	静岡市	都市機能の充実及び移動性、回遊性の向上に位置付けられる事業である。 本事業は、清水地区の玄関口であるJR清水駅周辺において、JR清水駅西口土地区画整理の広場、道路等の都市基盤を再編成し、清水区の玄関口に相応しいまちづくりを実施	支援措置の内 容:土地区画整理 事業 実施時期: H15~23 年度	
無成 位置: J R清水駅 西口 実施時期: H16~27 年度		は、居住者や来街者に質の高い公共空間を提供する。 この効果としては、鉄道・バスの結節機能の強化、駅から中心市街地へのスムーズなアクセスが可能になるなど、居住人口の増加や地域商業の活力向上を図るために必要な事業	支援措置の内容:社会資本整備総合交付金(道路事業(区画)) 実施時期: H23~26年度	
事業名: 交通安全 施設等整備事業	静岡市	である。 移動性、回遊性の向上に位置付けられる事業である。 現状は、電線により歩行空間が十	支援措置の内 容:社会資本整 備総合交付金	

<u>内容</u> :電線類地中 化及び歩道整備 位置:①市道江尻 東三丁目銀座線、 ②市道真砂町1号 線 <u>実施時期:</u> H18~22 年度	分確保できていない、又は信号機や 道路標識が見にくいなど、来街者の 利便性が損なわれている。 そこで、本事業は、電線類地中化 と歩道整備を一体的に行い、交通環 境の安全性の向上を図る。 この効果としては、快適な歩行空 間と景観に配慮した高質な都市空間 の形成を図るとともに、地域商業の 活力向上を図るために必要な事業で ある。	(道路事業) <u>実施時期:</u> H18~22 年度
事業名: 整備モデル事業 (交通安全施設等 整備事業)内容: 自転車道、 レーンの整備・自 転車走行位置の明 示位置: 実施時期: H20~21年度	移動性、回遊性の向上に位置付けられる事業である。 本市は環境にやさしい交通手段として、自転車利用を促進しているが、現状は、自動車、自転車利用者の分離の観点から、必ずしいるとは言えない。 そこで、本事業は、モデル路線車がの設置・自転車道の整備、自転車道の整備、自転車がである自転車の利便性向上である自転車の利便性向上などによいの移動性を向上などによって居住者、来街者の移動快適性を向上するために必要な事業である。	支援措置の内 容: 道路事業 実施時期: H20~21 年度

(3)中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容	実施	目標達成のための位置付け	支援措置の内容	その他の東西
及び実施時期	主体	及び必要性	及び実施時期	の事項
事業名: 巴川河川	静岡県	港湾エリア・街の魅力づくりの施		
整備事業		策に位置付けられる事業である。		
		中心市街地内を流れる巴川沿岸に		
内容:プレジャー		は、プレジャーボート等の不法係留		
ボート等の暫定係		対策として、暫定的な収容施設が設		
留施設の撤去		置されており、収容された放置小型		
		船で水辺が埋め尽くされている状態		
位置: 巴川		となっている。		
		そこで、本事業は、他エリアに本		
実施時期:		格収容施設を整備した上で、巴川沿		
H21~23 年度		岸から暫定係留施設の撤去を行うこ		
		とで、水辺に親しみやすい良好な景		
		観を確保する。		

	1		T	
		この効果としては、都市観光空間		
		としての魅力や居住環境としての快		
		適性が向上するなど、高質な都市空		
		間の形成を図るために必要な事業で		
		ある。		
事業名:清水駅周	静岡市	移動性、回遊性の向上に位置付け		
<u>事 果 </u>	H1. h-1 111	られる事業である。		
一基本構想		本事業は、高齢者、障害のある人		
一基本傳思				
上声 ミロラーロ		のみならず市民、来街者を含めた全		
内容:バリアフリ		ての人に楽しく安全な人優先の道筋		
ー基本構想の策定		(経路)づくりを目指し、バリアフ		
		リー基本構想を策定する。また、策		
<u>位置:</u> 清水駅周辺		定後は当構想に基づき、重点的かつ		
		一体的にバリアフリー化を推進す		
実施時期:		る。		
H20~		この効果としては、都市空間の機		
		能性改善を図り、快適性向上を実現		
		するために必要な事業である。		
事業名:新清水駅	静岡	移動性、回遊性の向上に位置付け		
舎改築事業	鉄道㈱	られる事業である。		
口以未ず木	邓八旦(四)	本事業は、交通結節点である静岡		
内容:静岡鉄道新		鉄道新清水駅周辺の環境整備とし		
清水駅の再整備		て、老朽化した駅舎の改築及び商業		
11 PP 14 PP 14 37 1m		店舗、広場、情報発信コーナー(予		
位置:静岡鉄道新		定)等を整備する。		
清水駅		この効果としては、鉄道の結節機		
		能における利便性、アクセスが向上		
実施時期:		するなど、商業の活性化、移動性・		
H20∼		回遊性の向上、各機能の連携を図る		
		ために必要な事業である。		
事業名:清水港み	清水港	港湾エリア・街の魅力づくりの施		
なと色彩計画推進	みなと	策に位置付けられる事業である。		
事業	色彩計	清水港・みなと色彩計画は、自然		
7 /	画推進	景観に調和するよう周辺の色彩に工		
 内容:清水港の景	協議会	夫や演出を加え、美しく、人にやさ		
観に係るガイドラ		しく、楽しく、機能的で、活気や潤しいのなる洪づくれた日共したボイン		
インの推進		いのある港づくりを目指したガイド		
		プランである。		
位置:清水港周辺		本事業は、港景観という貴重な地		
		域資源を活かして居住地、商業地と		
実施時期:		しての付加価値を高めるため、当ガ		
実施中		イドラインに基づき、港湾関連企業		
		の方々や市民参加による景観づくり		
		を進める。		
		この効果としては、美しい都市景		
		観の創出を図り、高質な都市空間の		
		形成を図るために必要な事業であ		
		る。		
事業名:清水港ビ	静岡市	- ** 港湾エリア・街の魅力づくりの施		
<u>事来和・</u> 情水福と ジョン推進事業	[변화 [편] 1] 1	策に位置付けられる事業である。		
ノコノ怔些争果		水に江旦刊りり44る尹耒じめる。		

		本市では、港湾所在市として更な	
内容:清水港のあ		る発展の礎となるよう、20年~30年	
るべき姿に向けて		先の清水港のあるべき姿を展望し	
のビジョン策定		「清水港ビジョン」を策定した。	
		そこで、本事業は、港資源を活用	
位置: 清水港周辺		した個性化、特性づくりと観光・レ	
		クリエーション拠点機能強化を図る	
実施時期:		ため、当ビジョンを推進する。	
H20~		この効果としては、まちの賑わい	
		の創造・交流が促進するなど、地域	
		の賑わい拠点を実現するために必要	
		な事業である。	
事業名: 清水港日	清水区	港湾エリア・街の魅力づくりの施	
の出地区再整備プ	内港湾	策に位置付けられる事業である。	
ロジェクト調査研	関連企	本事業は、港湾関連企業による委	
究事業	業によ	員会を組織し、清水港日の出地区を	
	る委員	市民に開放するための事項及び同地	
内容: 日の出地区	会	区の再整備に係る事項を調査・研究	
の市民開放、再整		する。そして、検討結果を国土交通	
備の調査・研究		省中部地方整備局等の関係機関に提	
		案する。	
位置: 清水港周辺		この効果としては、まちの賑わい	
		の創造・交流が促進するなど、地域	
実施時期:		の賑わい拠点を実現するために必要	
H20~24		な事業である。	